

本庄早稲田 リサーチパーク ニュース

honjo waseda
research park
news



創立 20 周年にあたって

公益財団法人
本庄早稲田国際リサーチパーク
理事長 吉田 信解



当財団は、早稲田大学、埼玉県、本庄市および周辺町村等の協力のもと2002年5月設立され、2012年11月に、公益財団法人本庄早稲田国際リサーチパークへと移行いたしました。

この間「早稲田リサーチパーク」の目標である「環境、エネルギー、情報通信を中心とした科学技術分野の研究拠点」の整備を軸に、本庄地方拠点都市地域の「将来的に維持される持続可能な都市（サステナブルシティ）の実現」に向けた産学官連携の様々な事業を中心に活動を行うとともに、地域企業の人材育成あるいは、地域のまちづくりの人材育成に向けた多くの講座やセミナーも開催してきました。

2018年6月からは本庄市が主体となり、埼玉県や周辺市町と協力し、早稲田大学の「知」を活用させてい

ただくことで、より地域に根ざした新たな財団運営を推進しております。また2021年には、早稲田大学と連携し「本庄早稲田モビリティ共創プロジェクト」を発足し、地産地活によるモビリティの製造サプライチェーンの構築を目指して活動しております。

今後も、早稲田大学等の持つ「シーズ」を、地域や企業の「ニーズ」に結びつける役割を果たしつつ、企業のニーズに即した研修の開催による地域産業人材育成、創業者の育成を手助けするインキュベーション支援、子どもたちの学習支援を通じた地域人材育成をはじめ、本庄市児玉郡を核とする地域社会の持続的発展に向けた事業の展開を図ってまいりますので、関係機関および地域の皆様のご協力、ご支援をいただきたくお願い申し上げます。

当財団は 2002 年に早稲田大学、埼玉県、本庄市児玉郡等の市町村、企業の出捐により地域の発展に寄与することを目的に設立いたしました。

設立後は早稲田大学、国、県等の事業の受託や本庄市との共催等、関係機関と連携をとり地域振興を図るため様々な事業を行ってまいりました。



2002
2003 ベンチャーキッズ

2002



2004
2017 施設管理



2006
2010 多国籍料理教室



2010
2012 国際交流と音楽のタベ



2006
2017 スーパーサイエンス教室、
こども未来実験教室、本庄ユニラス



2006
2017 里山塾



2012 創立 10 周年

2012



2016 地域連携展



2011
2017 環境授業

2022

財団法人
本庄国際
リサーチパーク
研究推進機構設立



2009 次世代自動車開発支援事業



2009
2010 電動バス事業

公益財団法人
本庄早稲田国際
リサーチパーク
移行



2009
2013 次世代モビリティ・
エリアマネジメント研究会



2014
2017 本庄オープン
イノベーションネットワーク



2011
2017 ビジネスリーダースクール



2012~ IOC 交流会



2008
2017 本庄早稲田の森フェア
(食の安全シンポジウム、食と農のフェスティバル)



2011
2013 本庄スマートエネルギータウン
プロジェクト



2004 早稲田リサーチパーク・
コミュニケーションセンター竣工

現在行っている事業のご紹介

01

地域産業人材育成 (本庄早稲田塾)

地域企業の経営基盤の強化を目的として、企業のニーズに即した人材育成研修を埼玉県産業振興公社等と連携し実施します。



02

創業スクール

早稲田大学アントレプレナーシップセンターの中小企業診断士や税理士、日本政策金融公庫、地域の創業者などを講師に創業スクールを実施します。



03

本庄早稲田 ビジネスプラットフォーム

創業者や創業段階でのスタートアップに対してシェアードオフィスの提供や経営相談、創業者間での情報交換、交流を通じて創業支援を行います。

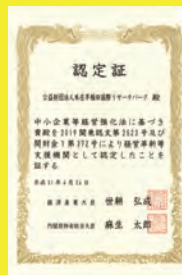


04

地域企業支援

地域企業の産業競争力を強化、経営革新を進めるため、企業の要望に対して早稲田大学などの研究機関や自治体等と協力して支援を行います。また、国等の補助金の獲得を支援します。

主な採択実績の事業	・(国) ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 (通称: ものづくり補助金) ・(国) 事業再構築補助金 ・(国) 戦略的基盤技術高度化支援事業 (通称: サポイン) ・(国) 地域中核企業創出・支援事業 ・(国) 農商工連携促進事業 ・(県) 地域ものづくりブランド力強化支援事業補助金 他			
相談件数	2021年度 110件	2020年度 105件	2019年度 54件	2018年度 47件



05

環境保全活動支援

地域の小学生や保護者を対象に河川を中心とした環境保全活動を通じて、地域の人材育成を行います。



06

国際理解促進支援

市などの関係機関や地域の小学校の要望に基づき、早稲田大学等と連携し、留学生などが講師として授業を行い、国際理解、異文化理解を深めます。



07

本庄早稲田モビリティ共創プロジェクト



2021年10月1日、当財団と早稲田大学小野田弘士教授は、様々な業種の民間企業12社と連携したプロジェクトをスタートしました。

将来の地域の物流配送等で期待されるマルチベネフィット型モビリティを地域に安定的に供給するための製造サプライチェーンの構築を目指し、早稲田大学と地域企業群と連携した枠組みでモビリティ開発を推進します。

